



支援室だより

大阪府立思斉支援学校
令和6年度 第4号

一人で着替えができることをめざした指導

対象の実態及び課題

一定の理解言語はあるが、具体的なコミュニケーション手段は獲得できていない。着替えや鞆の整理など、一つ一つの動作はできるが、指導者の指示がないと行動できない状態である。視覚情報の処理は得意であり、指導に生かしていきたい力である。

指導目標

絵カードを手がかりにして一人で着替えをすることができる。

学習内容

<着替スキル学習>

1. 絵カードの最初のページを見る。
2. 絵カードの内容(鞆から体操服・ズボンを取り出す)を手がかりにして行動する。
3. 絵カードをめくって次の行動を確認する。
4. 2～3を繰り返す。

指導方法

着替え行動の課題分析を行う

着替えスキルの課題分析及び援助方法

1. 絵カードを持って着替えコーナーへ行く
2. 鞆から体操服と体操ズボンを取り出す
3. 鞆をロッカーに入れ、脱衣かごを取る
4. 服を脱ぐ
5. 靴を脱いでからズボンを脱ぐ
6. 体操服を着る
7. 体操ズボンをはく
8. 脱いだ服とズボンをたたむ
9. 脱衣かごに入れる
10. ロッカーに脱衣かごを入れる

援助方法

援助なしでできる 声かけをする 指さしをする 手を添えてガイドする

※上記の課題分析表に従って着替えをするように促し、間違った行動や何も行動を起こさない場合は、上記の援助方法に従って、「声かけで促す」「指さして写真カードを見るように促す」→「手を添えて援助する」の順に援助していく。

※毎回、課題分析の項目毎にどのような援助をしたか記録をつける。